

2027 年度公募推薦入試 資格・文化活動等の評価基準

項 目		評 価							
		20点	12点	8点	6点	4点	2点		
資格	英語	実用英語技能検定（従来型、S-CBT(1days S-CBT)、S-Interview(2days S-Interview)) (日本英語検定協会)	1級合格	準1級合格	2級合格	準2級プラス	準2級合格		
		英語検定 (全国商業高等学校協会)					1級		
		TOEFL iBT (ETS Japan 合同会社) ※Test Date スコアに限る (「My Best Scores」は利用不可) ※1 2026年1月21日以降に受けた試験のスコア ※2 2026年1月20日以前に受けた試験のスコア	5.0以上 ※1	4.0以上 ※1	3.0以上 ※1				
		TOEIC L&R/S&W (国際ビジネスコミュニケーション協会) ※TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。 ※IPテスト、IPオンラインテストは利用不可	1,845点以上	1,560点以上	1,150点以上			625点以上	
		TOEIC Bridge L&R ※IPテスト、IPオンラインテストは利用不可			84点以上			60点以上	
		TOEIC Bridge L&R/S&W ※IPテスト、IPオンラインテストは利用不可			170点以上			129点以上	
		国際連合公用語英語検定 (日本国際連合協会)	A級以上		B級			C級	
		GTEC (ベネッセ) ※4技能のオフィシャルスコアのみ有効。	1,350点以上	1,180点以上	930点以上			680点以上	
		IELTS (アカデミック・モジュール) (日本英語検定協会)	7.0以上	5.5以上	4.0以上				
		TEAP (日本英語検定協会) ※4技能のスコアのみ有効	375点以上	309点以上	225点以上			135点以上	
		ケンブリッジ英語検定 (河合塾ケンブリッジ英語検定事務局)	180点以上	160点以上	140点以上			120点以上	
		情報処理 注1	ITパスポート (独立行政法人 情報処理推進機構)					合格	
情報セキュリティマネジメント (独立行政法人 情報処理推進機構)					合格				
基本情報技術者 (独立行政法人 情報処理推進機構)			合格						
応用情報技術者 (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格								
ITストラテジスト (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格								
システムアーキテクト (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格								
プロジェクトマネージャ (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格								

項 目		評 価							
		20点	12点	8点	6点	4点	2点		
資格	情報処理 注1	ネットワークスペシャリスト (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格						
		データベーススペシャリスト (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格						
		エンベデッドシステムスペシャリスト (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格						
		IT サービスマネージャ (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格						
		システム監査技術者 (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格						
		情報処理安全確保支援士 (独立行政法人 情報処理推進機構)	合格						
		情報処理検定 (全国商業高等学校協会)	プログラミング部門			1級		2級	
			ビジネス情報部門			1級		2級	
		全工情報技術検定 (財)全国工業高等学校長協会			1級				
		全工計算技術検定 ※情報プラス型は対象外 (財)全国工業高等学校長協会			1級				
	工事担任者 デジタル通信 (一般財団法人 日本データ通信協会)						第2級 以上		
	電気工事士 (一般財団法人 電気技術者試験センター)						第二種 以上		
	簿記	簿記検定 (日本商工会議所)	1級		2級				
		簿記実務検定 (全国商業高等学校協会)			1級				
	珠算	珠算能力検定 (日本商工会議所)					1級		
		全商ビジネス計算実務検定 (全国商業高等学校協会)					1級		
珠算検定 (全国商工会連合会)						1級			
珠算検定 (全国珠算教育連盟)							初段以上		
全商ビジネス文書実務検定試験 (全国商業高等学校協会)						1級			
漢字	漢字能力検定 (日本漢字能力検定協会)			準1級 以上		2級			
数学	実用数学技能検定 (日本数学検定協会)	1級	準1級			2級			
文章	文章読解・作成能力検定 (日本漢字能力検定協会)					準2級以上			
歴史	歴史能力検定 (歴史能力検定協会)					2級以上			

項 目	評 価					
	20点	12点	8点	6点	4点	2点
文化活動（地区・全国大会に出場した者） 注2・3・4				地区大会を 経て全国大 会へ出場し た者	都道府県大会 を経て地区大 会へ出場した 者	
生徒会活動 注5					会長・副会長 書記・会計 (半期以上)	
課外活動（クラブ活動）						高等学校にお ける正規の課 外活動を <u>通算</u> <u>2年以上</u>
ボランティア活動 注6					延べ日数 30日以上	

【注】1. 公募推薦入試「情報プラス型」の対象となる資格は、情報処理に関するものとします。

2. 文化活動の対象は、主に全国高等学校総合文化祭の各部門の活動など、科学・技術研究、観察調査、弁論・スピーチ、作文・論文、合唱、吹奏楽、器楽・管弦楽、日本音楽、吟詠剣詩舞、郷土芸能、マーチングバンド・バトントワリング、ダンス、美術・工芸、書道、写真、演劇、放送、囲碁・将棋・小倉百人一首かるた、新聞・文芸とします。
3. 都道府県大会または地区大会の開催がない場合は、評価の対象外とします。ただし、全国大会の前に事前に作品を提出等するといった予備審査を受け、これを通過した者は評価の対象とします。（これを証明する書類の添付が必要）
4. 当該部門の全国レベルの連盟（例、全日本吹奏楽連盟）、新聞社、放送局、国またはこれに準ずる機関が主催の全国大会に限ります。
5. 生徒会は、名称が違って同じ役職であれば加点対象となる。高校独自の役職の場合は、加点対象とはしません。
6. ボランティア活動の対象は、高等学校在籍中に一定期間（延べ日数 30 日間以上）継続してボランティア活動に従事し、活動内容について1日単位で客観的な証明ができるものとします。